

16、1、23 上毛新聞

ルネサステクノロジ

高崎市内に技術開発拠点を持つ、半導体開発・製造の国内最
大手「ルネサステクノロジ」（東
京都千代田区）と群馬大工学部
は二十二日、県庁で記者会見し、

三年間にわたり、この分野で一
流の国内大学教授二人を招へい
し、研究開発の拠点を目指す。
寄付金は三年間で約九千万円。

同大学院工学
研究科（桐生市
天神町）に、同

先端アナログ

の電池寿命を延
ばす高効率電源
技術などが含ま
れる。

社の寄付講座を
六月に設置する
と発表した。急

世界レベルに

同社は昨年四
月、日立製作所

激なIT化にあわせ、産学連携
で社会で求められる世界トップ
レベルの研究に取り組み、技術
者の養成にも努める。

講座名は「ルネサステクノロ
ジ先端アナログ回路工学講座」。

群馬大工学部大学院

と三菱電機の半導体部門が独立
合併して設立され、半導体メー
カーでは売上高世界三位。大学
側に対し、「先端アナログの分
野で自由に研究してもらい、三
年で国際学会で通用するレベル
に達してほしい」と期待してい
る。